

# ひよし



迎  
春

十二月二十一日から二十四日、日吉盆栽会が、日吉支所、歴史民俗資料館、日吉夢産地、日吉診療所医師住宅に飾られている毎年恒例の門松作りを行いました。

作業は、父野川下の谷源吉さん作業場で材料を準備し、その後、各設置場所へ移動し門松を組み立てます。今年は、盆栽会八名に、地域おこし協力隊が加わりました。みなさん手分けをして作業を行い見事な門松が完成しました。

日吉盆栽会の方が「新居浜商工会からも依頼があるんよ」と話していました。

三年前から新居浜駅に飾られているようです。みなさんどう存知でしたか？



○地域おこし協力隊の話  
門松飾りは見たことがあつても作るのは初めてで大変興味深く楽しかったです。盆栽会の皆さんと完成了門松を見合って、すがすがしい新年を迎えることができました。

## 浦安の舞



十一月二十三日（日）、綿津見神社（日向谷）の歳旦祭で、「浦安の舞」が奉納されました。巫女（三代目）は、今年二年目になりますが、四人にそろつての舞は今回が初めてで、優雅な舞が披露されました。地元関係者は「とてもよかったです。」と巫女を褒めていました。

笑顔咲くみんな主役だ 日吉っ子  
(五年 白江 遥奈さん)

十一月三十日（日）、日吉小学校

学習発表会が行われました。

この日は、ダンスや劇、また二年生による日吉を紹介する発表など、保護者、地域の方に練習の成果を披露しました。

六年生にとって最後の発表会でしたが、最後のあいさつで、「自分達の成長した姿を見せることできたと思う」、「小学生が元気に生活できているのは地域の人々のおかげです。」と一人一人が話していました。

このスponジケーキは北宇和高校の生徒・先生に作っていただきました。



六年生にとって最後の発表会でしたが、最後のあいさつで、「自分達の成長した姿を見せることできたと思う」、「小学生が元気に生活できているのは地域の人々のおかげです。」と一人一人が話していました。

十二月二十一日（日）、日吉住民センターで小学生十九名が、クリスマスケーキなどの料理に挑戦しました。

この日は、日吉小学校栄養教諭の石原先生指導のもと四つのグループにわかれてクッキング開始。



はじめにチーズじゃこーストと野菜スープを作りました。包丁を使い慣れた子もいれば、まだこれからの子も。（笑）低学年も自分にできることをがんばってやっていました。



最後はみんなで試食しました。おいしかったですか？

## 感想

・班のみんなと仲良く努力して料理を作ることができた。

・ケーキにクリームを塗るのがちょっとむづかしくてガタガタになつてくやしかつた。  
・クリームをまぜる時になかなかクリームにならなかつたこと



## 冬の寒さに負けない 日吉っ子

十二月二十四日（水）、雪のため延期となつて、日吉小中学校マラソン大会が行われました。

この日は寒い一日でしたが、保護者や地域の人たちの「がんばれー」のあたたかい声援に、児童・生徒はゴールを目指して力走していました。



地域の方が、交通整理のお手伝い。



## 老人クラブ日吉支部の皆さんありがとうございます

十二月二十四日（水）、今年度も老人クラブ日吉地区の皆さんの協力で、全校児童がお正月に向け「しめ飾り」を作りました。

材料のわらは、すぐ作業が始まられるよう丁寧にそえられ、ウラジロやゆずり葉も山からとつて来ていただきてました。「上手にできてるよ」と声をいただきながら、児童は一生懸命作業を行い、完成するところしそうに眺めていました。

児童たちは、「手作りのしめ飾りを玄関に飾って正月を迎えることができる。」と話していました。



約70名が参加  
(地区以外の方も)

催事は、神事が行われた後、子供たちによつて点火。火は瞬く間に燃え上りました。

主催の「どんど焼き」が行われました。どんと焼きは、神様からご利益のあつたしめ縄、門松などを焚き上げて一年の無病息災を願う伝統行事です。

催事は、神事が行われた後、子供たちによつて点火。火は瞬く間に燃え上りました。

## 上鍵山 どんど焼き

その後、区・愛護班のみなさんが豚汁など振舞つていました。



日吉いきいき講座

## ことば絵手紙教室

今年も手書きの年賀状を送つていただき、「ことば絵手紙教室」を開講しました。講師は「えんや本舗 松浦先生」です。

今回は全四回教室を行いました。何枚も何枚もひたすらに挑戦する人や、テキストを見ながら筆が進まず真剣な顔になつている人がいましたが、松浦先生はさりげなく適切なアドバイスを。みんな真剣に取り組んでいるのですが、なぜかすぐに笑い声が：、「楽しい教室となつていてました。」



○絵や字にまったく自信がないが、絵手紙には興味があり参加。  
まず、初めの一筆が進まない。他の人がスラスラ書くのを横目に、「えい！」と気合を入れて書いてみた。馴れるごとに楽しくなり、もつと続けたりました。  
○息が：一生懸命になると呼吸することを忘れる。  
でも楽しい♡  
時に生きているように表現する文字が難しいけど書いてみたくなる。そこに添える絵にも心を伝えたい、そんなことば絵にはまりそうです。

## えひめ国体（最終）

Q. 1家庭に何人泊まりに来るの？

1家庭あたり2～4人を想定しています。

Q. 民泊協力会の活動費は区の負担になるの？

民泊協力会の活動費として、町から交付金を交付します。

Q. 民泊協力会で民泊受入家庭は何家庭必要になるの？

予備の家庭も含めて、8～10家庭が目安となります。

Q. 一般家庭ではなく、集会所等の拠点施設で宿泊できないの？

町内の集会所はチーム全員が宿泊できるような大きな集会所ばかりではありません。来町する全チームに同じ条件で宿泊してもらう必要がありますので、全てのチームに一般家庭に宿泊してもらいます。

Q. 食事の献立は誰が考えるの？

愛媛県が作成する標準献立をもとに、町が献立を作成します。

Q. 集会所の調理用具等が足りない場合はどうするの？

また、集会所で宿泊するよりも一般家庭に宿泊した方が、選手とより深い交流ができると考えています。

Q. 寝具はどうするの？

町がリースで対応しますが、リース料金は選手等が民泊協力会に支払う宿泊料金から支払うことになります。

Q. 民泊受入家庭ではどんなことをするべきなの？

宿泊部屋の他に、お風呂、トイレ、洗面所、洗濯機の提供をお願いします。日常生活の中で選手を受け入れ、交流を図つていただければと考えています。

Q. 各地区へは説明に来てくれるの？

今後は区単位で説明に伺う予定しておりますので、ご協力よろしくお願ひいたします。

Q. 2つの区で民泊協力会を組織することはできるの？

可能です。



みきゃんも時々出るけん、みんな見てね☆



愛顔(えがお)つなぐえひめ国体鬼北町実行委員会では、えひめ国体に関する情報や民泊に関する情報をFacebookで発信しています。Facebookをしていない方でも見ることができますので、ぜひチェックしてください。

愛顔(えがお)つなぐえひめ国体鬼北町実行委員会 検索



# クリスマスはっぴょうかい

12月13日(土)、みどり保育所でクリスマス発表会が行われました。かわいい衣装に身を包みダンスや歌、劇を演じました。途中、保護者を見つけて演技が止まったり、恥ずかしいのか顔を隠したりと予想していないハプニングがありましたが、みんな最後まで一生懸命がんばっていました。

今回、驚かされたのは園児24名で、14演目のダンス、歌、劇などを披露したことです。また、先生方も衣装や道具の作成に大変だったことと思います。みなさん、楽しいクリスマス発表会「ありがとうございました。」



## 恋街物語

常行 鈴菜さん (田吉地区)



片岡 真余さん

(宇和島市津島町)



○友人が見た彼女いつも明るい笑顔のれいちゃん。一緒にいると元気をもらえ、「悩んでいた時は一緒に悩んでくれたり、困っている時は助けてくれる私の心の支えです。

○理想のタイプ

一緒にいて樂しく、優しい人

石本 駿さん (田吉地区)



○先輩から見た彼何事にもチャレンジするバイタリティ溢れる若手のホーリドに鍛えている真面目で温厚な今が旬な「駿」です。一名様限定ですので、お早めに!



花とび踊り保存会  
山崎夏美さん

## 節安花とび踊り

### 日吉の人口

12月末人口  
1,428人

〔男女〕  
683人  
745人



### 編集後記

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。

今年の抱負は、若い人たちに参加してもらえる公民館活動を企画することです。この一月で合併十

年目に突入しました。日吉地区の人口は、合併時より四百四十六人も減つてきています。その中でも

小中学生の人数は百人をきっていますが、数年後には五十人くらいになってしまいます。そこで、少子化

高齢化対策の一環として、少子化の要因のひとつである未婚解消を目的に「若い人たちの交流できる公民館」として、できることを一つでもやっていこうと思います。

発行者 日吉公民館 発行日 平成27年1月25日 住所 鬼北町大字下鍵山四六三 電話 0895-44-2211 fax 0895-44-2870